

令和6年1月19日
株式会社ゼネラル・オイスター

令和6年能登半島地震に伴う富山・入善の浄化センターの一部不具合について

このたび石川県能登地方を震源とする大規模な地震により犠牲となられた方々に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。また富山県入善町の弊社海洋深層水の浄化センターへのご心配を賜りましたことに、御礼申し上げます。

弊社浄化センター自体に大きな被害はございませんでしたが、入善町からの報告によりますと、入善町が管理する海洋深層水取水施設において、水温異常等の不具合が発生しているとのことです。弊社といたしましては、地震発生直後より自社での安全対策に取り組んでおり、外部検査機関による検査の結果、浄化海水及びカキの安全性は確保されています。しかし、今後も入善町による原因の把握と不具合への対策が講じられるまで、弊社といたしましては出来得る限り、追加の安全対策に取り組んで参ります。以下、ご報告申し上げます。

1. 不具合の状況

施設名	震災前	震災後
入善町の取水施設	取水量 135 m ³ /h 取水温度約 2℃	取水量 135 m ³ /h 取水温度約 14℃

2. 安全対応について（浄化システムの強化）

変更前	海洋深層水によるかけ流し浄化
変更後	従来同様の海洋深層水配管から取水されている海洋深層水を、紫外線殺菌装置により殺菌した後にカキ浄化海水として使用（一部殺菌後に循環使用）

3. 安全性の確保について

カキ、及び浄化海水の安全確保のため、外部検査機関による検査体制を強化しております。 ※検査結果は随時 HP にて公表いたします。

4. 今後の方針

入善町の調査結果を基に、必要に応じて追加の安全対策、及び浄化システムの改良を講じます。

今後も皆さまに安心してカキをお楽しみ頂くため、安全なカキのご提供と共に、被災地の一日も早い復旧に向け、グループ一丸となり取り組んで参ります。お客様には今後とも変わらぬご愛顧のほど賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。